



いらっしゃい

# 官民連携で 発足した 「肥前吉田焼 産地再生チャレンジ推進協議会」

## よしださんち。って??



嬉野温泉街の南東に位置する「吉田地区」。ここは、温泉やお茶と並び焼き物の産地として有名な地域です。有田や波佐見と同じく焼き物の産地として400年の歴史を持つ吉田地区にて、2023年に新たなプロジェクトがスタートしました。海外アーティストの滞在型創作活動(アーティストインレジデンス)、若いクリエイターとのコラボレーションによる商品開発など、窯元が中心となり、吉田地区の関係人口増加と活性化を目的としたプロジェクトです。

### どんな窯元さんたちが関わっているの？

<p><b>江口製陶所</b></p> <p>“暮らしにちょっとワクワクを”をテーマにシンプルで可愛らしい器を製造。淡い綺麗な色を特徴とした器が魅力。</p> <p>嬉野市嬉野町大字 吉田丁4753 ☎0954-43-9421</p>	<p><b>新日本製陶</b></p> <p>銅版転写を用いた鮮やかなデザインや染付の器が特徴。急須が強みで温かみのある手作業での効率的な製造が実現。</p> <p>嬉野市嬉野町大字 下野甲2304-1 ☎0954-43-9201</p>	<p><b>副千製陶所</b></p> <p>吉田焼の特徴であるドット柄は、一つずつ手作業で彫る立体感を作り上げる職人技。昔は多く見られたこの模様も今ではここだけで作られている。</p> <p>嬉野市嬉野町大字 吉田丁4116-14 ☎0954-43-9704</p>	<p><b>副武製陶所</b></p> <p>HAPPYをテーマとした焼き物づくり。おすもうさんやプロレスラーなどのキャラクターをコミカルな表現で仕上げた器が魅力。</p> <p>嬉野市嬉野町大字 吉田丁4115 ☎0954-43-9437</p>	<p><b>224porcelain</b></p> <p>シンプルかつユニークなデザインの食器や雑貨が特徴。3Dデジタルデザインツールでの設計や外部プロダクトデザイナーとのコラボなど、既存の価値観にとらわれない新たな吉田焼を製作。</p> <p>嬉野市嬉野町大字 下宿乙909-1 ☎0954-43-1220</p>
---	---	--	--	---

## YOSHIDA ARTIST IN RESIDENCE

### 海外アーティストとのコラボレーション

<p>陶芸作家 フェリデ・ケスキ Feride Keskin 出身国:トルコ 滞在期間:2024.3.1→3.28</p>	<p>プロダクトデザイナー ミリー・ボガーツ Mily Bogaarts 出身国:オランダ 滞在期間:2024.4.1→6.1</p>	<p>グラフィックデザイナー トゥーリ・サーレイネン Tuuli Saarelainen 出身国:フィンランド 滞在期間:2024.11.4→12.4</p>
---	---	---

フィンランドにある「フィスカル村」に倣って、世界中の人がアートやデザインを目指して訪れる「アートヴィレッジ」を目指す取り組み。海外からのアーティストとともに、新しい技術を取り入れたコラボ作品を作成し、吉田焼の更なる魅力を生み出しています。

フィンランドでは、粘土や石膏を用いた製作を行っている陶芸家&デザイナーのサミさん。嬉野では、224porcelainの辻さんと3Dプリンターの技術を駆使して、陶器の設計に挑戦。四角が折り重なってできたデザインは、シンプルの中にも巧みな陶芸の技が練りこまれている。この作品は「吉田血屋ひかりぼし」で展示され、多くの人を魅了しました。

陶芸家・デザイナー  
サミ・リンネ  
Sami Rinne  
出身国:フィンランド  
滞在期間:2025.9.1→10.16

吉田小学校で英語の授業の枠を使い、特別授業も行いました。出身地のフィンランドの話をするなどし、子どもたちと交流を深めました。

### コラボ企画

## 九州大学 杉本ゼミ

### 肥前吉田焼

”肥前吉田焼の新たなデザインを創り出そう”九州大学芸術工学部芸術工学府の学生と肥前吉田焼の窯元によるコラボ企画。同大学の杉本美貴教授のゼミを受講する学生から選抜された8名のアイデアを窯元のみなさんがそれぞれの技術を駆使して形にした作品が並びました。学生の斬新なアイデアと窯元の職人技が詰まった作品は、販売へ向けたマーケットまでしっかり考えられており、肥前吉田焼の新しい商品開発に向けた取り組みとなりました。

<p>3Dプリンターを収納できるビール樽型ジョッキ。蓋はおつまみ皿に。</p> <p>BAR BARREL 三橋 俊平 × 新日本製陶</p>	<p>編み物の毛糸を入れる急須型のヤーンポット。デザインもカラフル!</p> <p>ヤーンポット 深海 優佳 × 新日本製陶</p>	<p>優しい色合いの離乳食用の器。積み木のように遊べるのもポイント</p> <p>つみきしよっき 田中 奏衣 × 江口製陶所</p>
<p>シュガーロードストーリーに残る砂糖酒を現代風のアレンジで楽しむ酒器セット。</p> <p>デザート酒の酒器セット 加藤 愛 × 江口製陶所</p>	<p>可愛い忍者が隠れた遊び心満載の商品。嬉野忍村の新しいアイテムになるかも?</p> <p>うれしのび 山村 莉々 × 副武製陶所</p>	<p>園芸店でのアルバイト経験から発明した急須と園芸の新しいコラボ。</p> <p>植木茶器 小池上 龍一 × 副千製陶所</p>
<p>オルレの道中の安全を祈願して作られたティバック型磁器製お守り。</p> <p>SAFE TEA 中島 一葉 × 窯元5社すべて</p>	<p>猫の形をした湯たんぽ。蓋はペットボトルの蓋を再利用できるアイデア商品。</p> <p>ねこの湯 印南 寛多朗 × 224porcelain</p>	<p>今年4月から224porcelainで働かせていただきます。もともと焼き物に興味があったわけではないのですが、このプロジェクトを通じて焼き物に興味を持ちました。地域に貢献できるようしっかり頑張ります!</p>

**2025年度 グッドデザイン賞 受賞!**

吉田焼の窯元である(株)224の新ブランド精成舎の「uzra」が「グッドデザイン賞・グッドフォーカス賞」を受賞! [技術・伝承デザイン]を受賞! 環境への配慮と洗練されたデザインが高く評価されました。

「よしださんち。」は、肥前吉田焼の後継者不足を解消すべく、まずは関係人口の増加から始めようとスタートしたプロジェクトです。読者のみなさんも関係人口の1人(吉田焼ファン)になってもらえたら嬉しいです。

お問合せ 嬉野庁舎 観光商工課 0954-42-3310